

平成24年度組合資料収集加工事業

全国中央会では各都道府県中央会と連携し、年度毎にテーマを決めて「先進的な事業に取り組んでいる組合」の活動事例を収集し、これを紹介する「組合資料収集加工事業」を実施しております。平成24年度のテーマは「ソーシャルビジネス」、「地域資源の活用」、「ものづくり」、「エネルギー対策」の4テーマを取り上げ、「先進組合事例抄録」として取りまとめられます。本稿では、本会が取り上げた2組合を紹介します。

オール群馬地酒の開発と地産地消の促進

平成15年に清酒研究会が県産米で地酒を造ることを提案。これを受けて、組合の中にプロジェクト委員会を発足。県産米「舞風」を開発して平成24年にオール群馬地酒を開発・発売。

群馬県酒造協同組合

背景と目的

群馬県には県産オリジナルの酒造好適米がなく、それまで愛知県で開発された「若水」を使用して酒造りを行っていた。

このような中、平成15年に若手酒造家からなる清酒研究会で県オリジナル酒米を開発することが提案された。当時は県内の清酒出荷量が減少し、組合加盟の蔵も前年より2つ減っていた。

事業・活動の内容

組合では提案を受けて、平成18年に技術委員会の下部組織として「KAZEの酒」プロジェクト委員会を設け、オール群馬の地酒開発を目的に事業活動を開始した。

プロジェクト委員会の活動は、①県内産米「舞風」の企画開発、②舞風による試験醸造、③シンボルマークの公募、④ルール作りとPR事業、を中心に行われた。



15の蔵元によるオール群馬の地酒

舞風の開発は農業技術センターに依頼して平成23年に誕生し、平成24年4月には15社の蔵元から地酒が発売されることになった。①舞風を100%使用、②精米歩合60%以下、③県産の酵母を使用、④舞風のシンボルマークを貼付、これらの条件を満たしたものを

オール群馬の酒と認定している。

成果

平成24年4月に3万2000リットル（1升瓶1万7000本）を製造し、ほぼ完売されており、当初の目標は達成された。

PRにおける群馬県の支援や、全農及び群馬県卸酒販の協力もあり、オール群馬の地酒としてのブランドも群馬のGをかたどったシンボルマークとともに浸透している。

組合概要

住所	前橋市上長磯町300-1
電話	027-261-3131
FAX	027-261-3838
URL	http://www.gunma-sake.or.jp
組合員数	31人
設立	昭和25年2月



舞風のシンボルマーク

エコアクション21を基盤としたエネルギーの効率活用

エコアクション21活動を推進する中で、共同受電のデマンド監視装置導入により組合事務所でリアルタイム監視を行い、総電力消費を削減し15%の削減目標を達成した。

桐和金属協同組合

背景と目的

当組合は、発足当時から30年以上にわたり、省エネ推進の基本方針をもとに、組合における共同受電、共同取水、共同浄化槽の設置をはじめ、省エネに対する先駆的な活動をしてきた。

エコアクション21（以下EA21）の制度化に伴い、平成17年には中小企業団体中央会の協力を得て、いち早く組合員各社がその認証取得に取り組んだ。今後も、組合設立以来進めてきた共同事業での省エネ・環境活動のより一層の推進を行う。

事業・活動の内容

EA21の一連の取り組みの中で、平成23年夏の電力使用抑制があり、更なる省エネ・節電・環境配慮への取り組みを推進している。



デマンド監視装置

EA21活動は個々の企業で行っているが、組合としても水銀灯を省エネ型電灯に変更、窓際にグリーンカーテン、夏場の屋根からの散水（井戸水）等の取り組みを行っている。

共同受電のデマンド監視装置の導入により、①デマンド監視装置により設定した目標デマンド値を超過しそうになったとき、速やかに組合員各社に通知し抑制を依



共同受電設備

頼する組合職員の対応、②消費電力記録を組合員に月次報告して組合員の電力抑制意識を高揚、③各社の受注増加等により電力需要の増加が見込まれるときは、事前に組合に申し入れる需要見込みの把握などにより、契約電力の低減と節電対応を行っている。

また、最大電力の管理や節電のみならず、共同取水、共同浄化槽（下水）の維持管理、揚水ポンプ

の更新等により、需要量に適した取水装置の導入、取水の実施管理なども行っている。

成果

デマンド監視導入、運用及び組合員の努力により、平成23年度の総消費電力は契約に対し15%削減を達成した。また、平成19年以降の継続的な活動と工夫により約18%の契約電力低減とその維持につながっている。

これらについては、システム導入とともに、組合事務局と組合員各社の連携や運用の徹底により成果をあげている。月1回開催される理事会において、組合員企業の省エネ・環境活動についての情報交換、企業間の協力の取り組みに関しての話し合いがより一層行われるようになり、組合員相互の理解と活動の強化に繋がっている。

組合概要

住所	伊勢崎市香林町2-1284-33
電話	0270-62-2514
FAX	0270-62-1356
組合員数	9人
設立	昭和47年2月